

岡山市立御南西公民館 お父さんの子育て応援講座

お父さん、出番ですよ！

御南中学校区は岡山市内でも特に乳幼児が多い地域です。御南西公民館では、乳幼児を育てるお父さんを対象に、育児参加や社会参加をねらいとした講座を平成19年度から継続して開催しています。この『お父さん、出番ですよ！』は、日ごろ仕事で忙しいお父さんが、様々な遊びや体験を通して、わが子とのふれあいを楽しんだり、父親同士が交流し合う貴重な機会となっています。

【活動の様子】



第1回



第1回「はじめまして&おさんぽ遠足」

公民館で自己紹介をした後に近くの公園に歩いて遊びに行きました。公園では家族や友達と一緒に遊具で遊んだり、スタッフの提案で皆でかけっこをして過ごしました。今年度は新型コロナウイルスの影響で「おにぎりタイム」はありませんでしたが、しっかり身体を動かして楽しく交流できました。

第2回「クリスマス会の準備をしよう！」

12月(最終回)に実施するクリスマス会では、開会から閉会までお父さんが協力して行います。当日に向けた役割分担や内容の相談をしながら、お父さん同士の交流の時間をとりました。講座後には「雑談の中で色々な情報交換ができてよかった」といった感想が寄せられました。



第2回



講座を終えて

今年度は新型コロナウイルスの影響で回数が予定の半分に減ってしまいましたが、計11組の親子の申込がありました。過去にとった講座後のアンケートに「参加者のお父さん同士でもう少し仲良くなりたかった」という意見が書かれていたため、今年度は2~3人ずつでフリートークをする時間を作りました。「他のお父さんとの交流ができてよかった」、「普段の生活についての意見交換ができてよかった」と好評だったため、数人で話をする時間を来年度も取り入れたいと思いました。

「ホッとひと息 珈琲ブレイク！」

★ねらい(解決したい地域課題)

仕事に、子育てに、そして介護にと、忙しい毎日をおくる世代の皆さんに、ひとときの「ホッ！」とな安らぎの時間を自らで創りだす機会を提案する。また、この講座を通じ、珈琲の味だけでなく、それにまつわる歴史、器具、器（うつわ）等への造詣を深めるとともに、趣味（今回は珈琲）仲間の輪が広がることを期待する。昨今、公私を問わず一人で抱え込み、事態が悪化する事案が見受けられる。このような状況を少しでも良い方向に導くのは、志を同じくする仲間の存在であろうと思います。今後、社会教育（生涯学習）に対する期待と正当な評価が高まっていくことを願ってやみません。

★活動の様子

最初に「珈琲」にまつわる豆知識を披露。誰が「コーヒー」にこの字をあてたのか！？詳しくは、津山市公式ホームページで！まずは、講師が目の前でドリップした「淹れたて」を味わっていただきました。「この味を覚えておいてね！？」



次は、いよいよ自分たちで！まずは、豆をミルで挽くところから。この後、ドリップして最初に飲んだ「珈琲」との味の違いを確かめました！最後に、違う珈琲を味わいたいというリクエストに応じて講師が淹れたのは、最も安価なものでしたが... 反応はすこぶる好評でした？！？

★効果(参加者の声等)

コーヒードリップを趣味とするだけの、言わば素人館長が講師を務めるという暴挙にも関わらず、定員いっぱい参加者があり、思いのほかスムーズに「ドリップ珈琲のおいしさ」を伝えられたと思います。ドリップは初めてという参加者からは、「ミルで豆を挽くのが楽しかった」とか、「蒸らして粉が饅頭のように膨らむのに驚いた」といった声があり、当初の目的である「安らぎの時間を、自らが創りだす」という課題も提案できたと思います。今後は「珈琲」に限らず、様々なことに興味をもち、仲間の輪を広げる活動につながれば嬉しいです。

親子の広場

★ねらい(解決したい地域課題)

赤磐市の「子育てするなら赤磐市」のスローガンに則り、その子育てに関連する講座として企画した。西山公民館では、幼児と母親とのスキンシップを通じた親子交流の場を提供する為、前回応募した「親子で楽しむベビーマッサージ教室」と今回の「親子の広場」の2つの講座を設けている。前回のベビーマッサージに対して、今回は、絵本の読み聞かせと親子体操というもので、内容のバリエーションを図っている。親子のスキンシップを楽しむだけでなく、我が子の知的、身体的成長を実感できる場でもあってもらいたく思っている。

★活動の様子

最初に本の読み聞かせをしました。時々先生が問いかけると、子供たちが大きな声で応え、子供たちが興味を持って聞いていることが視えました。



親子体操の最初に、子供たちに人気の歌である「パプリカ」で踊り、親子共々体をほぐしました。と同時に、子供たちの体操に向けた、体を動かしたいという気持ちを一気に高めました。



体をほぐした後、アルミホイルの芯で作ったリレー管で親子のリレー競争をしました。それから、細長い棒と紙テープで新体操のリボンを作って新体操のように運動しました。最後に買い物のビニール袋を膨らませてボール状にし、それで遊んだりしました。



★効果(参加者の声等)

二人の講師が共に今回のような学習活動の指導について十分な経験のある方で、特に、幼児の興味を高めること、幼児とのコミュニケーションをしっかりと取ることに配慮されていた。母親も、そのような幼児の反応に引き込まれる形で、幼児と共に夢中になって遊んでいた。母親から子供と充実した時間が過ごせたという感想を聞くことができたことと、子供たちが夢中になってくれたことは大きな成果である。